

スケッチで見る

さっぽろ昭和の街角グラフィティ

《愛蔵版》

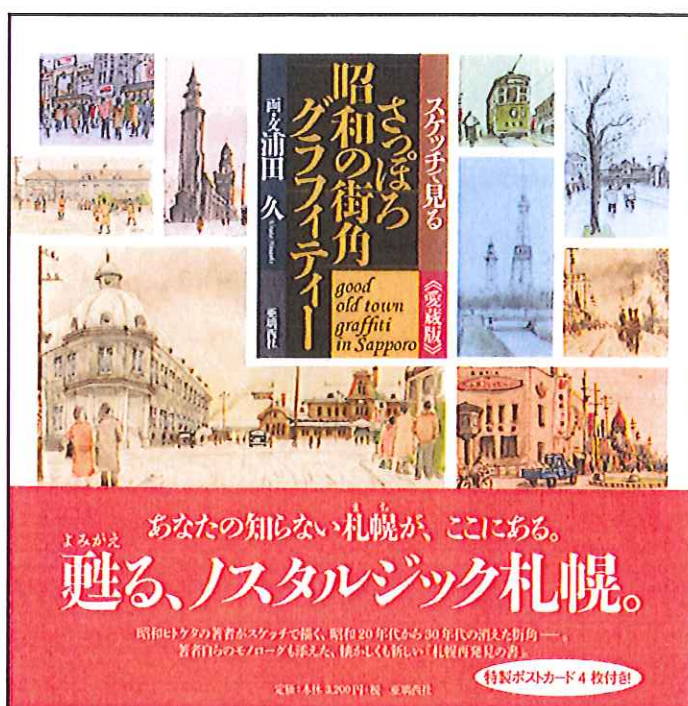
浦田 久 [著]

ポストカード4枚付!

甦る、ノスタルジック札幌——あなたの知らない札幌が、^{ま ち}ここにある

◆昭和20～30年代の消えた街角を、昭和ヒケタ生まれの著者がカラースケッチで再現。これまでの作品から約100点を厳選しました。歴史的建物はもちろん、商店、書店、映画館、商店街、鉄道駅、市電、盛り場など懐かしい“昭和の街角”を、市内各エリアに分けて並べています。

◆各スケッチには現在の写真と解説を添え、札幌っ子の著者による往時の回想も掲載。70歳を超えて描き始めた作品には、限りない郷愁と札幌への愛情が溢れ、その時代を知る世代に共感を、知らない世代には新鮮な驚きを与えてくれます。



概 要

【刊 行 日】 2013年12月13日全道書店で発売

【体 裁】 A4判横変型(天地 210 mm×左右 210 mm)／ハードカバー・176ページ(ポストカード4枚付)

【定 価】 定価3,360円(本体3,200円+税)

【著 者】 浦田 久

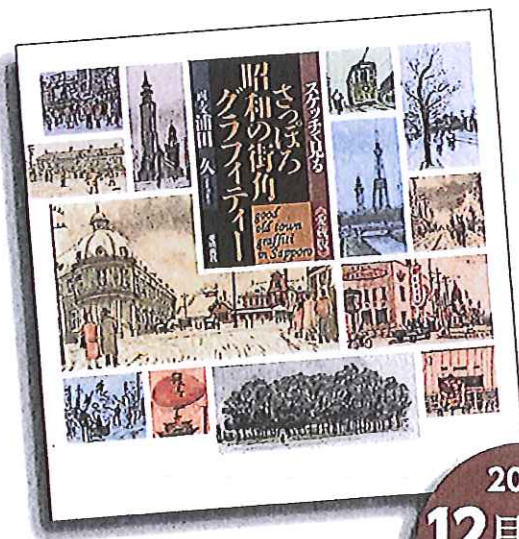
街並み画家。昭和3年、札幌生まれ。西創成小学校、札幌工業高校卒業。札幌市役所に勤務し、北区長を務めて退職。札幌市青少年婦人活動協会(現・さっぽろ青少年女性活動協会)理事長、北海道美術館協力会専務理事などを務めながら、映画好きが高じて名画座「ジャブ・パート2」のオーナーとなる。また、趣味で描き始めた街並みスケッチを、『さっぽろ 街角の思い出』(I～VI)として自费出版。平成25年4月より、朝日新聞の連載「ほっかいどう映画館グラフィティ」で挿絵を担当。

発行◆株式会社 亜璃西社(ありすしゃ)

〒060-8637 札幌市中央区南2条西5丁目メゾン本府7F

TEL011-221-5396 FAX011-221-5386 URL <http://www.alicesha.co.jp>

甦る、ノスタルジック札幌。



2013
12月13日
全道書店
で発売!!

A4判変型・オールカラー・上製本
本体3200円＋税

昭和ヒトケタ生まれの著者がスケッチで描く、昭和20〜30年代のノスタルジックな消えた街角。そこに、往時を振り返る著者のモノローグと現在の写真、さらに街並みの変遷を解説するメモを添えた、懐かしくも新しい「札幌再発見の書」。

画・文 浦田 久
Ura Taisaku

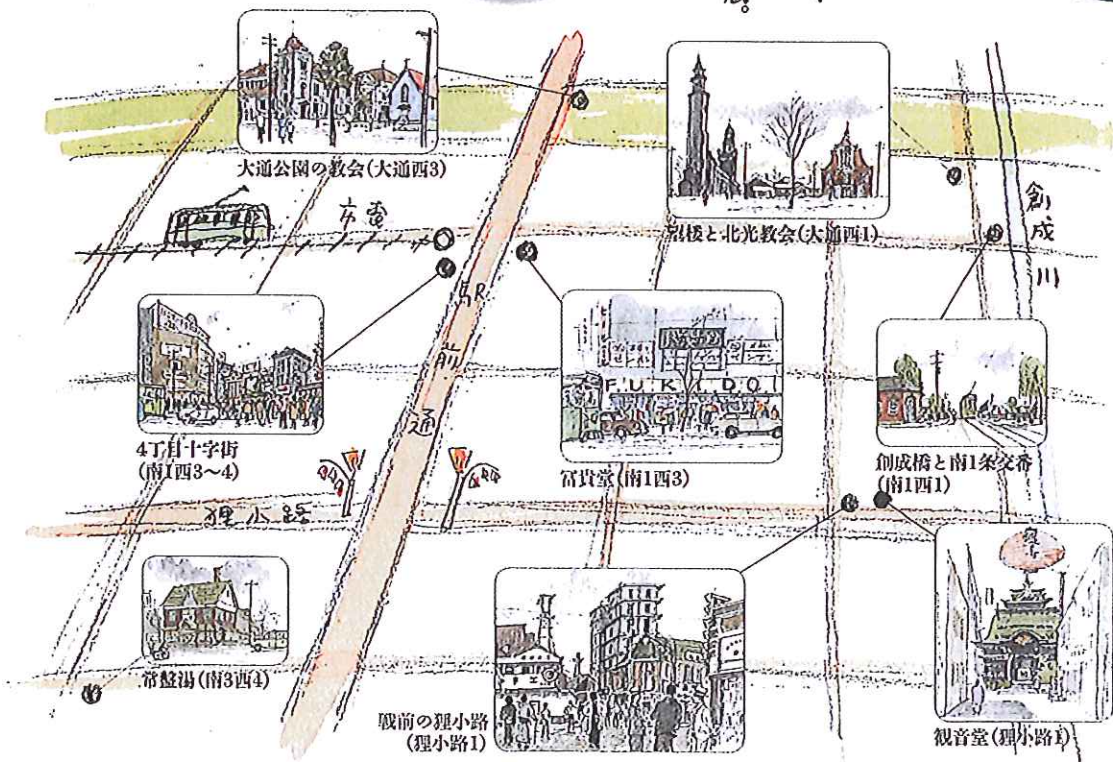
亜璃西社

さつぽろ
昭和の街角
good old town
graffiti
in Sapporo

スケッチで見る

《愛蔵版》

特製ポストカード4枚付き!



あなたの知らない札幌が、
ここにある。

お申し込み・お問い合わせ先 株式会社 亜璃西社

〒060-8637 札幌市中央区南2条5丁目メゾン本府7F TEL 011-221-5396/FAX 011-221-5386
E-mail info@alicesha.co.jp URL http://www.alicesha.co.jp/

著者プロフィール うらた・ひさし。街並み画家。昭和3(1928)年、札幌生まれ。札幌工業高校卒業。札幌市役所に勤務し、北区長を務めて退職。平成25年4月から、朝日新聞の連載「まっかいどう 映画館グラフィティ」で挿絵を担当する。

★お申し込み方法：申込書に必要事項をご記入の上、手渡または郵送、ファックス、メールにてお申し込みください。代金は、郵便振替口座(02760-5-12522)もしくは銀行口座(北洋銀行札幌南支店 普通0068188)へお振り込みください。ご入金を確認でき次第、商品を送付致します(送料無料)。

<p>申込書 『さつぽろ昭和の街角 グラフィティ』を []冊申し込みます (月 日)</p>	ご芳名
	ご住所 〒
	TEL () - FAX () -

昭和の札幌 優しく描写

札幌の浦田さん スケッチ集出版



札幌市の元北区長で街並み画家として知られる浦田久さん(85)が、昭和20、30年代の札幌の街並みへの思い

……
刊行した「スケッチで見
る さっぼろ昭和の街角
グラフィティー」を手に、
変貌した札幌の街並みへ
の思いを語る浦田久さん

をスケッチ画と短文に
込めた「スケッチで見
る さっぼろ昭和の街
角グラフィティー」を
亜璃西社(札幌)から
出版した。出版に合わ
せて17、23日、市資料
館(中央区大通西13)で
原画展も開催される。
商店や映画館、劇場、
ビルや住宅など、今で
は見る事ができない

約100カ所の街並み
などを、現在の姿を取
めた写真、自身のコラ
ムとともにまとめた。
浦田さんは市で広報
部長や北区長を歴任
し、1985年に退職。
70歳を過ぎてから、趣
味の絵筆を生かし、変
化の激しかった戦後の
20年間を中心とした札
幌の街並み、人々の暮
らしを、記憶や昔の写
真を基に水彩のスケッ
チ画で描き始めた。「札
幌の古い光景を話し合
える手がかりにしてほ
しかった」と話す。
2000〜12年、そ
の成果を「さっぼろ
街角の思い出」として
限定300部ずつの自
費出版本6冊に仕上
げ、友人らに配ってき
た。ほのぼのとした雰
囲気を醸した絵が亜
璃西社の担当者の目に
とまり、自費出版本の
中から主要な絵を抜き
出し、2冊に仕上げた。
A4変型判で175
円。3360円。13日
に金道の書店に並ぶ。
原画展の初日、17日
午後1時半から市資料
館で、刊行記念のト

クイベントが開かれ、浦田さんが札幌の街並みへの思いを語る。無料。問い合わせは亜璃西社011・2221・5396へ。

(黒川伸一)